efit+ for TCU Version 1.3.1.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良/修復内容
システム	ビデオ連動	Trimble S8 Trimble VISION に搭載されているビデオカメラが使用できるようになりました。
システム	登録文字	入力パネル（ソフトウェアインプットパネル）の登録文字の登録数を1ページ追加しました。
システム	入力パネル	入力パネル（efit KeyPad）を全面改定しました。
システム	ポップアップメニュー	すべての入力BOX位置を長く押すとポップアップメニューを表示できるようになりました。 入力パネルのON/OFF、入力パネルの切り替えなどが行えます。
システム	入力パネル	ポップアップメニューにダブルタップ切替のON/OFFを追加しました。 OFFのときは入力BOXをダブルタップしても入力パネルのON/OFFは行いません。
システム	時計チェック	プログラム起動時に時計チェックを行い現在時刻が異常に古いと警告メッセージを表示します。
環境設定	測地系設定	設定画面にインストールされているジオイドファイルのバージョン表示を追加しました。
測量観測	平面観測	縮尺係数の初期値をパート間で継げるようになりました。
測量観測	平面データ送信	観測タイプ別でデータが送信できるようになりました。
測量観測	測設	測設中の測設点情報表示画面に器械点と後視点のNo/名称を追加しました。
縦横断観測	横断観測	測線誘導機能を追加しました。
平板観測	TS平板観測	後視点で距離が計測できるようになりました。
平板観測	TS平板観測	後視点観測時のみ器械高を入力できるようになりました。
平板観測	観測領域設定	システム→環境設定に観測領域設定を追加しました。 TS観測とGPS観測時に領域チェックが行えます。
測量観測	平面データ送信	現場名に21文字以上入力されているとデータ送信時にエラーが発生する件を修正しました。
現場管理	現場作成、現場名変更	現場名の入力文字制限（30文字）を設けました。
座標管理	座標受信	SIMA/APAで点名称が16文字を超えるデータを受け取ると座標データが壊れる件を修正しました。
GPS観測	VRS観測	RRSサービス使用で一度利用した基準点が指示できないため再測などが行えない件を修正しました。
環境設定	測地系設定	ジオイドファイルのインストール日時が更新されない件を修正しました。

2011年4月

（株）ニコン・トリンブル